

平成25年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 047	提案機関名 (社)神奈川県園芸協会(県果樹組合連合会)
要望問題名 SSのミスト飛散防止と防除時の騒音防止対策について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等) 】 果樹経営では経営規模の拡大に伴い、SSの利用が増大しているが、散布時のポジティブリスト制の導入によりそのドリフトが課題となり、ドリフト低減ノズルの利用やノズルの位置の改良で遠くへの飛散防止もされてきたが、まだ十分とはいえない。また、SSの発する防除時の音が、散布時間の関係で騒音として問題となっている地域も多い。ドリフト防止と騒音防止対策のされた防除機器の開発が望まれる。	
解決希望年限	1年以内 2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> 4～5年以内 5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> 農業技術センター 畜産技術所 水産技術センター 自然環境保全センター
備考	

ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	果樹花き研究部
対応区分	実施 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 継続検討 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 調査指導対応 現地対応 実施不可		
試験研究課題名 (、 、 の場合) 果樹のジョイント仕立てを核とした省力、低コスト栽培システムの開発 エ ジョイント仕立ての樹形を活散布量削減型防除機の開発 (ウ) 散布量30%削減を実現する防除機の検証と現地実証			
対応の内容等 SS防除によるドリフト防止、騒音防止対策については、現在、(株)やまびこ(共立)との共同研究で、ナシのジョイント仕立ての樹形を活し、散布量を30%低減しつつドリフトを減少させることを目指した防除機の試作検討、現地実証を行っている。 また、最新のSSは、送風システムが改良されており、ファンによる風切り音が軽減されており低騒音型となっている。			
解決予定年限	1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> 2～3年以内 4～5年以内 5～10年以内		
備考			